



1 表紙 田原城跡への外出行事～軽費老人ホーム若菜荘～

2 医学講話 認知症において、何を優先して治療するか～物忘れかBPSDか～

◆福祉村病院 外来診療部長／日本神経学会専門医  
日本内科学会認定医／日本認知症学会専門医  
認知症サポート医／愛知県公安委員会認知症認定医 繼 泰城

6 特集 福祉村病院における認知症の治療

2026  
vol.634

2



# 医学講話

福祉村病院外来診療部長／日本神経学会専門医  
日本内科学会認定医／日本認知症学会専門医  
認知症サポート医／愛知県公安委員会認知症認定医

継 泰城



## 認知症において、何を優先して治療するか ～物忘れかBPSDか～

### はじめに

認知症には大別すると2つの症状があります。1つは物忘れなどの認知機能障害(認知症の中核症状)です。脳が徐々に壊れて行くために、今までできたことができなくなります。物の置忘れ、日付の忘れ、聞いたことを忘れるなどの「物忘れ」だけでなく、段取りよく料理ができる、洗濯機の使い方が分からぬ、買物で支払いの計算ができないなどの症状が現れます。もう1つは不安、うつ、興奮、暴言・暴力、幻覚・妄想、徘徊などのBPSD(認知症に伴う行動心理症状)です。認知症の周辺症状ともいいます。大声を上げたり、物を投げつけたり、叫いたり、現実にはあり得ないことを

言つたりします。

認知症において認知機能障害は常に必ず存在します。そして毎年緩慢に進行します。一方、BPSDは徐に進行します。一方、BPSDはいつももあるわけではありません。本人が周囲の環境に適応できない時、周囲が不適切な対応をした時に現れます。ただ、常ではなくとも家族にとつて困るのはBPSDの方です。

### どちらを先に治療するのか

認知機能障害とBPSDのどちら

### BPSDのため介護が 限界となつた中等度認知症

81歳男性例で、妻と2人暮らしです。3年前から同じことを何度も言う。近所の人の悪口を言う。妻の言うことが気に入らないと、今までになく

病薬など)で一時BPSDが無くなつても、認知機能障害が進行すると、再びBPSDはひどくなつて現れます。抗認知症薬は認知症の進行を止めることはできませんが、認知機能障害を改善したり悪化を遅らせたりすることが出来ます。そうすることでBPSDの出現を防ぐことができます。誰もが困るのはBPSDなのですが、治療すべきは目立たない認知機能障害の方なのです。

入院時、すでに中等度の認知症に進行していました。BPSDの治療だけで、認知機能障害の治療を行なわなかつたため、認知症が進んで結局BPSDもひどくなり、入院せざるを得なくなりました。入院後、少量の抗精神病薬も使用しましたが、抗認知症

暴言を吐く。妻が直ぐにやらないと、待てずに怒り出します。かかりつけ医に相談すると、少し認知症っぽいねと言われるも治療はありません。その後も易怒性、暴言が続き、3年経つて認知症の外来を受診しました。軽度の認知症の診断とされ、易怒性を抑えるための抗精神病薬を処方されました。それにより穏やかになり、妻も満足し終診となりました。その後、夜に「火事になっている」と現実にないことを言う。尿失禁がある。転倒が頻回にある。さらに不眠で夜間徘徊する。2階に上がりろうとして危ないので妻が止める。怒つて手を擧げるようになります。かかりつけ医に相談すると、BPSDを抑える漢方薬や眠剤を出されましたが、効果はありません。そのため、妻も不眠となり介護の限界に至り、入院を希望され当院を受診されました。

暴言を吐く。妻が直ぐにやらないと、待てずに怒り出します。かかりつけ医に相談すると、少し認知症っぽいねと言われるも治療はありません。その後も易怒性、暴言が続き、3年経つて認知症の外来を受診しました。軽度の認知症の診断とされ、易怒性を抑えるための抗精神病薬を処方されました。それにより穏やかになり、妻も満足し終診となりました。その後、夜に「火事になっている」と現実にないことを言う。尿失禁がある。転倒が頻回にある。さらに不眠で夜間徘徊する。2階に上がりろうとして危ないので妻が止める。怒つて手を擧げるようになります。かかりつけ医に相談すると、BPSDを抑える漢方薬や眠剤を出されましたが、効果はありません。そのため、妻も不眠となり介護の限界に至り、入院を希望され当院を受診されました。

薬を開始して穏やかな状態になりました。

## BPSDが激しくなるまで 医療介入のない高度認知症

89歳女性例で息子夫婦と暮らしています。3年前に夫を亡くし、物をどこにしまったか分からなくなる。日付が分からぬ。1年前、リモコンの操作ができない。携帯とリモコンを間違える。料理ができない。自分で服が着られない。昼夜が分からぬ。怒りっぽくなり、暴力をふるう。TVに向かっておいてね、寒い?と子供がいるかのように話す。トイレの場所が分からぬ。「ここは自分の家じやない」と家から出ようとする。「自分は誘拐されたきた」と現実にはないことを言う。杖で叩いたり、物を投げたりする。TVを大音量で聞く。夜中に大声を上げる。尿失禁があり、床を濡らしたのに「あんたがやつた」という。指示が入らない。1年前に地域包括支援センターに相談したが、年のせいと言われた。半年後に再度相談すると認知症と言われ、週4回のデイサービスを勧められる。ただ、BPSDは治まらず、家

庭での介護が難しくなり、入院を希望されて当院を受診されました。それまで、家族は医療機関を受診せず、包括支援センターも専門医療機関への受診を勧められなかつたことはとても残念なことです。

入院時、HDSR 7点(20点以下で認知症)と高度の認知機能低下を認めました。抗認知症薬を開始すると、3ヵ月後HDSR 19点と軽度になりました。著しく改善しました。入院当初、帰宅欲求、介護拒否、不眠があり、少量の抗精神病薬も使いましたが、穏やかになり、抗認知症薬だけで抗精神病薬は不要となりました。

## 治療の優先順位を誤る理由

日付を忘れて、家電の使い方が分からなくとも、高齢者においてはそう困りません。毎日が同じような日々になります。しかし、そのような時は家族も疲弊して、入院でないと難しい状態になっています。そのため、認知症に早く気づき、BPSDがまだ無いか、軽い段階で専門医療機関を受診されることをお勧めします。

SDは、家族にとって直ぐに大きな負担になります。BPSDに困ると直ぐに受診に繋がり、何とかしてほしいと家族は切実に訴えます。そのため、BPSDの治療が先になり、それで穏やかになり、喉元過ぎるとそのままになってしまいます。その後認知症が進むと、再びBPSDがさらに激しくなり、家庭での介護が限界となり、直ぐにでも入院を希望されます。そうならないために、認知症を早く診断するとともに早く抗認知症薬を使っておく必要があるのです。

## おわりに

BPSDの治療はかかりつけ医では難しいことが多く、BPSDがかなり激しくなり家族も限界を感じてから専門医療機関を受診されることが多いられます。しかし、そのような時は家族も疲弊して、入院でないと難しい状態になっています。そのため、認知症に早く気づき、BPSDがまだ無いか、軽い段階で専門医療機関を受診されることをお勧めします。

## 認知症における症状と治療



# 研究通信

Vol. 183

news of study

福祉村病院神経病理研究所副所長  
神経学会指導医 認知症学会指導医  
プライマケア学会指導医

金田 大太

## 2024年報告

目立ち多系統萎縮症の診断の76

22・74歳より記憶障害悪化、75歳MMSE 14で85歳MMSE 10の87歳・男性

1・81歳から認知症に気づかれ入所  
後認知症リハビリを受けていた  
94歳・男性

2・61歳で記憶障害から発症した若  
年性認知症の70歳・女性

3・妄想が主体のBPSDから在宅  
困難となつた81歳・男性

4・76歳より記憶障害より発症し84  
歳徘徊易怒性を呈した91歳・女  
性

5・生来精神遅滞にて入所中66歳よ  
りパーキンソンズムを発症した  
71歳・男性

6・易転倒性に始まり急速に運動障  
害が進行した91歳・女性

7・中枢神経症状を示した家族性ア  
ミロイドポリニューロパチーの  
79歳・男性

8・急激に進行するうつ症状に脳腫  
瘍が疑われた89歳・女性

9・脳血管パーキンソンズム、被殼出  
血の経過中高Na血症で死亡の79  
歳・男性

10・明らかな記憶障害を指摘されず  
心不全で死亡した86歳・女性

11・認知機能低下・介護抵抗と暴力が  
徐に進行して無動無言状態にな  
り終末期に黄疸が出現した男性

23・SPECTでCIS低下・DLB  
の診断入所中に義歎誤飲で窒息  
した79歳・男性

12・9年前にDLBの診断のうち左  
大腿骨頸部骨折、右被殼出血を  
きたした89歳・女性

13・中枢神経症状を示した家族性ア  
ミロイドポリニューロパチーの  
82歳・男性

14・高齢者タウオパチーの診断で敷  
地内を徘徊し、食思不振から看  
取りの97歳・女性

15・77歳から見当識障害、徘徊。DAT  
scan撮像された86歳・女性

16・74歳から反社会的な行動が目立  
った75歳・男性

17・脳室拡大を伴いパーキンソン症  
状と重症認知症を呈して筋萎縮  
性側索硬化症の84歳・女性

18・易転倒性にパーキンソンズム、認  
知症を示した83歳・女性

19・86歳から記憶障害、摂食困難で死  
亡した90歳・女性

20・72歳時物忘れ症状で発症し進行  
し暴言暴力が目立つた81歳・男性

21・パーキンソン症状と認知症が緩  
徐に進行して無動無言状態にな  
り終末期に黄疸が出現した男性

◆総括

認知症を代表とした神経難病は、  
現在の医学では生前に原因を確定で  
きず、死後に調べさせていただっこ  
と(病理)で初めて確定診断を下すこ  
とができる疾患が少なくありません。

◆臨床病理検討会(CPC)とは  
福祉村病院では、病理解剖が行わ  
れた全ての患者様について、診断・治  
療が妥当であつたかを検証し、より  
よい医療を目指した臨床病理検討会  
(CPC)を毎月開催しています。

複数の専門医を中心には、個人情報  
に配慮した状態でオンライン会議を  
利用して外部専門家も参加いただ  
き、国内で類を見ない形式での討論  
を開催しています。2025年は、総  
数24件の検討を行いました。スペー  
スの関係で、代表的な症例を列挙い  
たします。

# まちなか絵画展にて明日香利用者様 2名が入賞されました ～障害福祉サービス事業所 明日香～



10月6日～17日 豊橋市役所市民ギャラリーにて、また、12月9日～14日 豊橋市美術博物館にて開催された「とよはしまちなか絵画展」にて展示されていた作品の内、明日香利用者の伊藤由佳奈様が「有楽製菓賞」、前田薰様が「三遠ネオフェニックス賞」となり入賞されました。  
(安田)



伊藤由佳奈様  
「遊園地」  
有楽製菓賞



前田薰様  
「楽しいなかま達」  
三遠ネオフェニックス賞

## 特集

# 福祉村病院における認知症の治療

### 福祉村病院 認知症治療の歴史

1973年山本孝之理事長が提唱しました「認知症介護の三原則」。当時「認知症は治らない」と言われた時代にその考え方を実践し認知症を改善することを目的とした専門職として、1975年「痴呆療法士」を母体病院である山本病院に配置し、先駆的な取り組みを始めました。

福祉村病院では、1984年8月の第2病棟開設時から同様に「痴呆療法士」を配置し、「痴呆のリハビリ」を開始しました。

当時、脳を効率的に賦活するために、ベンフィールド氏の脳内図を元に、広範囲を司っている人間独自の精神活動である部位、「言葉を話す」「手を使う」「立つて歩く」を刺激する目的で、回想法をとり入れながら「集団療法」と「個別リハビリ」をプログラミングしました。

「言葉を話す」ご本人が一番得

意になつてお話される思い出をりサーキし、それを思い出されるようになります。重要なことはスキンシップを図りながら大いに褒めながらお話しすることです。

「手を使う」書道・裁縫・キャッチボール・農作業・園芸など、ご本人が一番喜ばれる手作業を褒めながら行つていただきました。

「立つて歩く」立つて歩く方が頭の血の巡りは良くなります。1回20分程度、安全に配慮しながら散歩していただきました。

1983年から脳波の改善率の結果に基づき集団療法の中で「音楽療法」に取り組みました。エレクトーン、ドラム、ヴァイオリン、クラリネット等全て生演奏で実施しました。

2000年4月介護保険法施行と同時に痴呆療法士は一旦中止となりましたが、「痴呆のリハビリ」は2012年に「認知症リハビリプロジェクト」として再開されました。

(長坂)



音楽療法

### 認知症プロジェクトの歴史・活動

#### ・認知症リハビリプロジェクトについて

認知症リハビリプロジェクトは、認知症の方のQOL向上のために、認知症の行動・心理症状の緩和、活動性低下予防などを目的として、認知症の行動・心理症状の緩和、活動性低下予防などを目的として2012年5月から当院で時間程度の頻度・介入時間よりも週5日・5～20分程度の頻度・介入時間が認知症の行動や心理症状の緩和に効果があつたという結果が出ました。この結果からこれまでの認知症リハビリプロジェクトを見直すことになり、認知症プロジェクトへと移る事になりました。

『紙漉き』『木工』『野球』『音楽』『農作』『革細工』『移動喫茶』『料理教室』『映画鑑賞』など様々なものがありました。馴染みのある

活動や様々な研究から認知症に対し有効とされている活動を行つてきました。活動を行う中でも、評価を行い効果についても研究を実施してきました。

・認知症プロジェクトへの転換  
14年弱ほどの歴史のある当院での認知症リハビリプロジェクトが5年前（2020年度）から大きく体制を変え、新たに「認知症プロジェクト」として動き出しました。「認知症リハビリプロジェクト」の研究結果から、週1回・1時間程度の頻度・介入時間よりも週5日・5～20分程度の頻度・介入時間が認知症の行動や心理症状の緩和に効果があつたという結果が出ました。この結果からこれまでの認知症リハビリプロジェ



回想法

・認知症プロジェクト  
2020年度からはじまった「認知症プロジェクト」では、各病棟が主体となり、病棟ごとに対象の患者様を決め、その患者様に適したプログラムを自由に考案しています。プログラムを自由に考えることが出来るため、手が自由な患者様には『音楽』や『アロマ』を、外に出て気分転換が必要な患者様には、『農作業』を、お話を好きな患者様には『回想法』をなど個人に合ったプログラムの選定が出来るようになりました。



音楽会



野球

他にも『掃除』『美容』『泡浴+アロマ』『木工』『カラオケ』『折り紙での作品作り』など多種多様な活動を取り入れて、短時間でも役割を持ち、できることを行い、自尊心を保つ取り組みを行うよう正在してます。(加藤)

担当医師 金田 大太  
当院では、アルツハイマー病の進行を根本から遅らせる新薬「レケンビ」「ケサンラ」の投与を開始いたしました。これらは脳内の原因物質を除去する「疾患修飾薬」という、従来の対症療法とは一線

は、是非相談窓口を利用していただき、納得の上で治療を受けられることをお勧めいたします。

#### ・実際の投与について

外来看護師長 花井 文代  
受診時には、まず医師による診察を行い、自宅での体調の変化や症状について確認します。その後、点滴前の体調管理として、血圧測定や体重測定などを実施します。

点滴中は、病室を使用していました

#### 認知症治療薬レケンビ・ケサンラの投与について

#### 認知症アルツハイマー病の治療の新時代の幕開け

院長 小橋 修

エーザイの開発したレケンビンラ、ともに認知症の約半数を占めるアルツハイマー病の原因物質であるアミロイドベータの異なる集合体に結合して体から効率よく排除して、アルツハイマー病の進展を半年から長い人では2年近く遅らせることができる画期的な治療薬です。すでに効果を実感されている方も多く出始めています。投与のためには事前の診断が必要なので、詳しい検査方法、治療にかかる費用、そしてまれではありますが副作用等々に関しては、是非相談窓口を利用してください。

担当医師 金田 大太  
当院では、アルツハイマー病の進行を根本から遅らせる新薬「レケンビ」「ケサンラ」の投与を開始いたしました。これらは脳内の原因物質を除去する「疾患修飾薬」という、従来の対症療法とは一線を画す画期的な薬剤です。担当医として私が最も重視しているのは、何よりも安全性です。急性期病院ではありませんが、副作用への厳重なモニタリングを含め、安全性を最優先にチームで支えていきます。新薬は、病気が進行する前の早期段階（MCI・軽度認知症）でのみ効果が期待できます。より効果が期待できる段階からの治療開始には「検査の点数に現れない生活上での初期の変化」を見逃さないことが大事です。日常生活の段取りや判断力といった「生活ADL」の低下が先行して起こることも多いのです。本人やご家族にしか分からない違和感が治療を開始すべき重要なサインです。まずは一度当院へご相談ください。

担当医として私が最も重視しているのは、何よりも安全性です。急性期病院ではありませんが、副作用への厳重なモニタリングを含め、安全性を最優先にチームで支えていきます。新薬は、病気が進行する前の早期段階（MCI・軽度認知症）でのみ効果が期待できます。より効果が期待できる段階からの治療開始には「検査の点数に現れない生活上での初期の変化」を見逃さないことが大事です。日常生活の段取りや判断力といった「生活ADL」の低下が先行して起こることも多いのです。本人やご家族にしか分からない違和感が治療を開始すべき重要なサインです。まずは一度当院へご相談ください。

だき、家族の方にも必ず付き添つていただいています。点滴中の体温調管理を行い、異変の早期発見や病状の把握に努めています。

点滴は、初回は2～3時間程度かかりますが、回数を重ねるにつれて1～1時間半程度となります。点滴終了後は、30分程度安静に過ごしていただき、その後、医師の診察を受けてから帰宅となります。



### それぞれの役割について 各部署での対応

公認心理師 山本 梓未  
伊藤 泽

当院では、認知症治療薬を外来で安心してご利用いただくため、症例実績のある医療機関へ多職種で見学に伺い、実際の運用方法を確認いたしました。薬局の役割は、  
①患者様の体重や健康状態をもとに投与量を適正に監査すること、  
②高額薬剤の使用に伴い、発注管理を行い廃棄ロスを防ぐこと、  
③定期がら心理検査を行います。

公認心理師は、医師と連携しながら心理検査を行います。定期的に行なわれる検査には、MMSE（Mini-Mental State Examination: 以下 MMSE）と CDR（Clinical Dementia Rating: 以下 CDR）を実施し、必要に応じてその他の検査も行います。

MMSEは、物忘れなどの認知機能の状態を大まかに確認する検査です。現在の状態を知るために、時間の経過による変化や、治療による影響を確認するために行います。

CDRは、患者様とご家族のお話をもとに、日常生活全体の様子から認知機能の状態を評価する検査です。ご家族などから普段の生活についてお話をうかがい、その後患者様と面接を行います。「記憶」「見当識」「判断力と問題解決」「地域社会活動」「家庭生活および趣味・関心」「介護状況」の6項目について確認します。

これらを踏まえ、点滴治療の継続が可能かどうか、治療に対する不安をどのような気持ちで受け止めているのかを把握し、心理的サポートを含めた治療へのアプローチを行います。

また、治療中の点滴時の観察や安全管理、副反応や重篤な症状への注意、定期的な検査のスケジュール管理など、外来看護師として重要な視点を持ちながら関わります。

握力や柔軟性（立位体前屈）、歩行スピードの測定などを行い、運動機能を20分ほどかけて検査させていただいております。

検査結果をもとに、各年代の平均値から身体の状態がどの程度なのかを後日医師から説明させていただきます。

さらに、患者様の尊厳を守り、希望や思いを大切にしながら、患者様・ご家族に寄り添った看護を実践していきます。

外来部門からの医薬品に関するご質問に対応し、市販直後調査に協力することの3点です。これらを丁寧に実践することで、チーム医療の一員として、患者様に安全で質の高い医療を提供しております。

線技師は、治療の適応を判断するための事前検査や、治療中にまれに起る副作用「ARIA（アミロイド関連画像異常）」を早期に発見するための定期的なMRI検査を担当しています。

患者様やご家族の言葉に耳を傾け、生活や体調の変化に気づけるよう支援とともに、継続治療を支える調整役として、外来看護師としての大切な姿勢をもつて援助しています。

かかりますが、回数を重ねるにつれて1～1時間半程度となります。点滴終了後は、30分程度安静に過ごしていただき、その後、医師の診察を受けてから帰宅となります。

かかりますが、回数を重ねるにつれて1～1時間半程度となります。点滴終了後は、30分程度安静に過ごしていただき、その後、医師の診察を受けてから帰宅となります。

# 福祉村病院 認知症予防 脳ドック お知らせ



## 検査の内容

### ①オリエンテーション・基本検査

身長・体重・心電図・血圧測定・採血・採尿

- ・測定しながら、現在の体調等、詳しく聞き取りを行います

### ②MRI検査(30分程度)

- ・心地良い音楽が流れ、リラックスして受けていただけます

### ③心理検査(30分程度)

- ・公認心理師による記憶力等の検査で、色々な検査があり、楽しく受けていただけます

### ④運動機能検査(20分程度)

- ・理学療法士による運動機能検査を行います

## ご利用にあたって

### 事前申し込みが必要

電話にて問い合わせ➡郵送にて書類受け取り➡MRI検査チェックリスト・問診票を郵送またはFAXにて提出➡郵送にて予約票の受け取り

実施日:毎週木曜日午後【完全予約制】／検査料金:35,627円(税込み)／所要時間:約3時間

## 検査結果について

ご来院いただき医師より検査を受けられましたら、後日結果説明となります。(約2週間後)

結果説明日は事前に予約票と共にお知らせします。

## 予約・お問い合わせ

医療法人 さわらび会 福祉村病院

予約時間 • 平日9:00～18:00(土・日・祝日を除く)

電話 • (0532) 46-7511(代表)

FAX • (0532) 37-5167(脳ドック受付直通)

## 杉山小学校との交流会

（地域密着型サービス事業所 カサブランカ）



12月2日、杉山小学校5年生の皆

さん27名と交流イベントを行いました。まず、マリーゴールドの種を利用者様と一緒に植えていただきました。これは、「認知症になつても暮らしがやすいまち」「子どもの虐待をなくそう」「人種差別のない社会へ」をめざすオレンジフラワー・プロジェクトの一環として行されました。次に、カサブランカのカトレアホールでは

（内藤）

毎月第二月曜日に地域の方の憩いの場「おしゃべりなかま」が開催されています。12月8日開催の際に参加された方々13名へ、第一さわらび荘相談員の東郡から介護サービスの説明をいたしました。

カサブランカのカトレアホールでは

毎月第二月曜日に地域の方の憩いの場「おしゃべりなかま」が開催されています。12月8日開催の際に参加された方々13名へ、第一さわらび荘相談員の東郡から介護サービスの説明をいたしました。

今回は、介護サービスを使用しながら家の生活を継続したい場合の相談先として地域包括支援センター

や居宅介護支援事業所があること、福祉村やさわらび荘にもそれらの施設があることなど、在宅での生活を支援する事業所の情報を伝えしました。

（内藤）

今回も、カサブランカのカトレアホールでは毎月第二月曜日に地域の方の憩いの場「おしゃべりなかま」が開催されています。12月8日開催の際に参加された方々13名へ、第一さわらび荘相談員の東郡から介護サービスの説明をいたしました。

今回は、介護サービスを使用しながら家の生活を継続したい場合の相談先として地域包括支援センター

や居宅介護支援事業所があること、福祉村やさわらび荘にもそれらの施設があることなど、在宅での生活を支援する事業所の情報を伝えしました。

（内藤）

## カトレアホールにて 介護サービス説明会

（特別養護老人ホーム カサブランカ）

## 野依消防分団との合同防災訓練

（軽費老人ホーム 若菜荘）



定員100名、現在90名が生活を

する若菜荘は、職員数が少ないため、非常時には地域との連携が不可欠です。

今回は、厨房からの出火を想定し、北の通用口から逃げる班、南庭へ逃げる班、非常階段を使って逃げる班と異なる避難方法を訓練しました。分

団の皆さんの誘導もあり、スムーズな避難をする事が出来ました。団長さんからも「想像以上に早い避難が出来た」とのお言葉をいただきました。

まず自分の身を守る、それがみんなの身を守ることに繋がると考え、訓練を続けていきたいと思います。

普段表情が出づらく顔の筋肉が硬くなっていた利用者様も、マッサージ後には顔色が良くなり、表情も明るくなりました。マッサージ中には気持ちよさそうな表情が見られ、気持ちよさそうな声も聞こえきました。表情筋がほぐれ、笑顔になった利用者様を見てご家族からもご好評をいただきました。

今後もカサブランカは、地域密着型の施設として周辺にお住まいの方々にいろいろな介護情報を提供し、信頼される施設を目指していきたいと考えています。

（山下）



## ボランティアによるフェイシャルマッサージを行いました

（障害福祉サービス事業所 すみれ）

12月18日、利用者様に対して、リラックスや表情筋のストレッチを目的としたフェイシャルマッサージを行いました。対象となる利用者様については事前にパッチテストを行い、安全に配慮して行っています。

普段表情が出づらく顔の筋肉が硬くなっていた利用者様も、マッサージ後には顔色が良くなり、表情も明るくなりました。マッサージ中には気持ちよさそうな表情が見られ、気持ちよさそうな声も聞こえきました。表情筋がほぐれ、笑顔になった利用者様を見てご家族からもご好評をいただきました。

今後も利用者様にリラックスしていただけるよう月に1回程度マッサージを実施していくべと考えております。

（石川）

## 行事報告

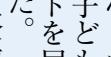
福祉村保育園

12月15日 若菜荘から自治会のサンタさん14名が来園しました



12月19日 珠藻荘から自治会サンタさん、トナカイさん、雪だるまさん、ツリーサン達が子ども達へプレゼントを届けてくれました。

(鈴木嘉)





12月18日クリスマス会  
鈴の音と共にサンタさんがやつてきました。プレゼントをもらい、「ジングルベルロツク」を踊って楽しいクリスマス会となりました。(杉浦彩)



スマス会を行いました。サンタさんの登場に利用者様は大盛り上がり、みんなで楽しく歌を歌い、おやつの時間にはケーキを食べました。



12月26日 若菜荘の皆さんに  
2026年の年賀状をお届けました  
若菜荘の87名の  
皆さんに子ども達  
が作つた年賀状を  
お届けしました。  
2026年の元旦  
を楽しみにしてい  
てください。(岩間)





12月22日 理事長先生がサンタさん  
に扮して保育園に来園  
「やあ、こんにちは!」「メリーキリストマス!」といっぱいの笑顔で手を振りながら理事長サンタさんがきてくれました。握手やタッチをして一人ずつプレゼントをいただきました。一緒にダンスを踊り楽しみました。(鈴木節)





2年ぶりに寄せ植えの販売を行いました。  
材料調達から加工まで全て明日香で行いました。  
久しぶりの販売でしたが、皆様に協力いただき、30鉢近く注文があり大盛況でした。(岸)



た。12月25日に年末行事を行いました。体操教室講師と一緒にクリスマスソングにあわせてリズミカルに身体を動かしたり、クリスマスツリーの飾りの作成をし飾りつけたりしました。(メイ)





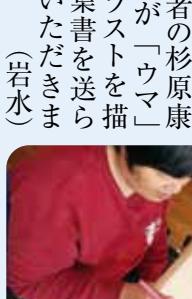
12月16日 交流イベントがありました。各施設から46名の利用者様が参加し、クリスマスソリーのオーナメントづくりをしました。（リン）



12月25日 クリスマスケーキを作りました。フルーツやクリーミム、可愛いデコレーションを自由に使つてトッピングしていただきました。各々の個性が光る素敵なかけ一キが出来上がりました。



ボランティアに関わっていただいた方々へ、一年間の感謝の気持ちを込めて、今年は利用者の杉原康予様が「ウマ」のイラストを描いた葉書を送らせていただきました。(岩水)



( ) 障害者支援施設 珠藻荘( )

き、珠藻荘の施設長がサンタに扮して園児の方々へクリスマスプレゼントを渡しました。最後に利用者様と一緒にダンスを踊り、交流をされました。  
（岩水）

# 日々彼是

これ

谷さゆり

## 冬の汗冷え対策

今年1月の大寒辺りから10年に一度の最強寒波が襲来しました。天気予報ではトップニュースに高速道路の予防通行止めや新幹線の徐行運転、青森県では豪雪警戒本部が設置されるほど豪雪です。北海道では空港閉鎖で航空機の欠航が相次ぎ日本海側での積雪の情報が毎日続いていました。燃料や暖房器具、食料などの備蓄を各家庭に呼びかけるニュースもありました。福祉村のある豊橋市はめったに雪が降らないところですが年末年始から時々雪の舞う日が見られました。年始には雪が舞つても吹き飛ばされそうな暴風雪といつても過言ではないほどの強風と小雪と霰が舞い、地吹雪のような日もありました。今年は津市で行われた11キロメートルのウォーキングイベント中と、バスに乗り遅れ寒さに震えて待つよりは…と思い約5キロメートルほど徒歩で帰宅した時がまさにそんな日でした。

ウォーキングイベントでは津駅に到着した瞬間にJR紀勢線が強風のため津駅から先は運転見合せ!何とかスタート駅にたどり着くことができたのですが鈴鹿山脈方面から雪雲が垂れ込み吹雪いでいるのが見えあつという間に小さな霰が無数に舞い落ちてきました。風上に建物がある場所は良いのですが遮蔽物のない開けた場所では風が急に強くなり前傾姿勢でないと歩けなかつたり、渦を巻くような風で予期しない方向から風が吹いたりして側溝や用水路へ落ちないように、転ばないよう気を付けながらゆっくりと歩いていました。地元豊橋は自動車でも注意しないとハンドルを取られそうな強い風で空を見ると雪が横方向に吹き飛ばされ地吹雪をこの目で観察しました。さすがに強風の中で頑張って歩いていると当然汗をかきます。家に入つてからしばらくは火照った体に暖房の入っていない冷たい室内の温度が気持ちよかつたのですが汗冷えをしてしまいました。汗冷えといえば外出時に寒くないようちよつと厚着をしてゆくと暖房の入つた室内が暑くて汗をかき帰りに汗冷えして体調を崩すことも多い季節。そこで今年は汗冷え対策を徹底しようとあつたか下着をいろいろ試しました。働く人のお店が販売しているメリノウールは価格が安くて使いやすいのですがそれでも寒波ではちょっと寒い。結局登山用下着の重ね着で対応することにしました。



20年くらい前にテレビで宝塚を初めて見て衝撃を受け、子育てを終えた頃に夢だった本拠地の宝塚大劇場での生観劇に行くことが出来ました。月組公演の舞台だったので、楽しいお芝居とショーの一本立てで、その素晴らしさにすっかり沼落ちしてしまいました。今では、全国いろいろなところに遠征するようになりました、私は宙組の「桜木みなとさん」というスターさんを特に応援しているのですが、同じ方を応援している全国各地に友人も出来、狭かった世界がひろがりました。今ではそれが癒しとなり私の生活の中で生きるエネルギーとなっています。

この年齢になつてからも趣味を通じて出会うことが出来たことはとても幸せなことだなど日々感じています。だからこそ、今、仕事も頑張ることが出来ています。

これからも、どんな出会いがあるかわからぬいですが、その出会いを大切にしていきたいと思っています。

# 私のまなざし

EPA介護福祉士候補者

## ハンナウリナプルバ

出身 ● インドネシア北スマトラ州メダン  
学歴 ● INSTITUT KESEHATAN DELIHUSADA  
FAKULTAS KEPERAWATAN  
資格 ● 介護福祉士候補者



こんにちは、私はハンナウリナプルバと申します。職場ではハンナと呼ばれています。福祉病院でEPA介護福祉士候補者として働いています。インドネシア北スマトラのメダンから参りました。メダンはインドネシアで3番目に大きな都市です。タバコ、ゴム、茶、アブラヤシなど、周辺地の産物の集散地として繁栄してきました。現在は、石油の積出港として知られるペラワン港を擁するスマトラ島最大の交易中心地で、インドネシアの重要な商業都市として発展しています。

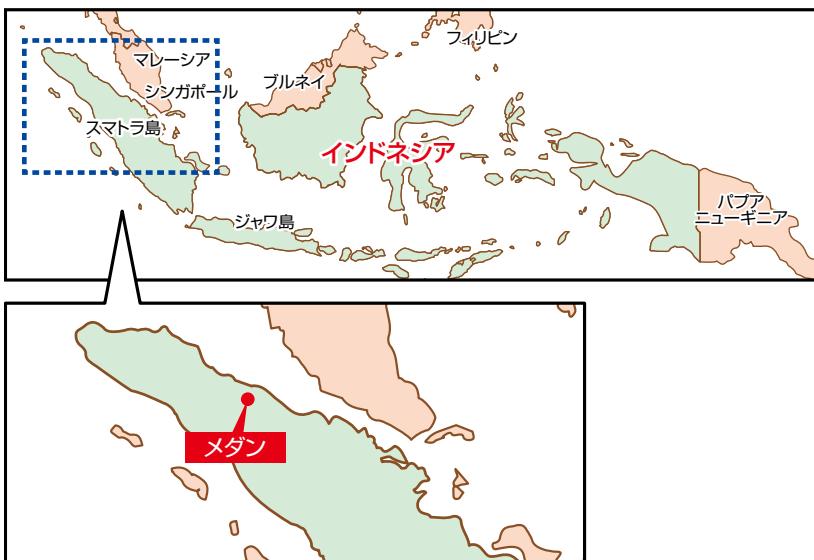
メダンは、力強く怒った声と優しい心を持つバタク族の発祥地として有名です。メダンには、人気の観光地であるトバ湖もあります。美しい自然景観と涼しい気候を誇り、周囲100kmを誇る東南アジア最大の湖です。10万年前の火山噴火によって形成されました。

トバ湖からフェリーに乗ってサモシル島へ行くこともできます。サモシル島はトバ湖の真ん中にある小さな島で、北スマトラの人気観光地です。サモシル島では伝統的なお土産が販売されています。ほか、バタク族の文化パフォーマンスも多く開催されています。私は家族と休暇で何度も訪れており、インドネシアに戻つたらまたぜひ訪れたいと思っています。次に、食べ物について

お話します。様々な料理がありますが、私のおすすめはミーゴマクです。バタック族の代表的な麺料理で、独特のスパイスク「アンダリマン」(レシピに使われるスパイス)が独特の風味を生み出しています。辛味を加えることでさらに美味しくなります。辛いものが苦手な方は、注文前に唐辛子抜きで注文してください。ミーゴマクはメダン限定です。

インドネシアには多くの有名な観光スポットと美味しい料理があります。インドネシアを訪れるなら、北スマトラ州のメダンに、ぜひ訪れてみてください。

## インドネシア 北スマトラ周辺の主要都市



## 第14回 さわらびキッチン

常盤 管理栄養士 山田 美希

2月に入ると節分があり、豆まきをする方もいらっしゃると思います。節分に用いられる大豆は五穀の一つで、米よりも大きく、床や壁にぶつけたときの音も大きいことから邪氣を祓うのに使用されたとも言われているようです。

豆は、エネルギーや物質の代謝に重要な役割を果たしているビタミンB群などのビタミンB群を豊富に含んでいます。さらに、生活習慣病の予防など健康に及ぼす効果が注目される食物纖維、ポリフェノールなどの様々な機能性成分も含んでいるため、食品として非常に優れた特性を持っています。

豆類に含まれているポリフェノールのうち、近年話題になることが多いのはイソフラボン類であり、のぼせやほてりなどの更年期障害の軽減、骨粗鬆症の予防や脂質代謝の改善などに有効と言われています。

豆の煮汁にはうま味成分となるアミノ酸が溶け出しているうえ、ビタミンB群など栄養素の一部や機能性成分のポリフェノールも溶け出しており、栄養に富むだし汁として利用することができます。そのため、豆の栄養を余すことなく利用するためには、下ゆで時の煮汁や水煮缶の液汁を料理に利用することをお薦めします。



# さわらび Diary

R7.12.6~R8.1.5

◆病院介護医療院シニア		12月9日 看護師長会議
		10日 シニア幹部会
11日 病院幹部会理事長(ゆかり副理事長参加)	11日 教職員の健康管理 健康相談	12月10日 豊橋技術科学大学にて斎藤友紀子医師による学生・教職員の健康管理 健康相談
16日 衛生委員会	16日 病院幹部会理事長(ゆかり副理事長参加)	16日 病院幹部会理事長(ゆかり副理事長参加)
23日 看護師長会議	23日 介護部主任会議	23日 介護部主任会議
24日 豊橋技術科学大学にて斎藤友紀子医師による学生・教職員の健康管理 健康相談	24日 感染対策委員会	24日 感染対策委員会
1月5日 仕事始め 年頭の挨拶(理事長・ゆかり副理事長・山本左近)(EIOO/DOJO・小橋謙院長)	1月5日 医療安全委員会	1月5日 医療安全委員会
◆シニアロース八町		12月15日 八町ライ「自然災害」BCP訓練
10日 愛知県グループホーム東三河アロマ会議(太田施設長・中野・カリオンピル)	10日 クリスマス会	19日 ハートナラジクリスマス会
11日 牛川民生定期会(田井秀)青陵生涯学習センター	11日 障害者の権利擁護研修(若水)あじトピア	20日 デイ会議
15日 常盤防災訓練	15日 自立支援協議会個別支援会議(鳥居)あじトピア	21日 新年あいわれ
16日 居宅訪問(白井秀・伴)咲(一)石巻生涯学習センター	16日 食品衛生責任者実務講習会(高橋)豊橋市保健所	22日 体操クラス
17日 フリージニア会長神・星野・伴(小川)珠藻莊	17日 感染症リスクマネジメント委員会	23日 おすそわけ会
18日 常盤運営推進会議(渡澤)田下部・石黒(小川)常盤ケアマネ茶話会(伴)つじが丘地域福祉センター	18日 愛知県生活向上委員会(天野)じかく	24日 体操クラス
19日 介護予防大舌会議(松下)市役所	19日 自立支援協議会個別支援会議(鳥居)あじトピア	25日 全棟清掃日(玄関・玄関ホール)
24日 社会福祉大舌会議(小川・石黒)市役所	20日 アジトピア会	26日 コーナースクール
25日 保健師会(松下)Web	21日 虐待防止身体拘束適正化委員会	27日 入浴日
◆フレーバー福祉村		12月16日 性教育セミナー(西尾)「障がいや生きづらさを抱える方の生き(性)(西尾)」
12月6日 石巻クラフト体力測定結果説明会(松下・石黒)石巻生涯学習センター	10日 クリスマス会	12月17日 レクターション(かるた・トランプ・百人一首)
13日 石巻老人福祉センター健康ナックル(白井秀・辻野)石巻老人福祉センター	11日 障害者の権利擁護研修(若水)あじトピア	13日 レクターション(かるた・トランプ・百人一首)
14日 資質向上研修(松下・伴・石黒)Web	12日 食品衛生責任者実務講習会(高橋)豊橋市保健所	14日 ネコトナシ(木村)おひるね
15日 石巻老人福祉センター健康ナックル(白井秀・辻野)石巻老人福祉センター	13日 感染症リスクマネジメント委員会	15日 パスワード
16日 愛知県社会福祉協議会高齢者会議(大数)名古屋(名古屋)名古屋	14日 愛知県生活向上委員会(天野)じかく	16日 ケース会議
24日 愛知県社会福祉協議会高齢者会議(大数)名古屋	15日 あかね会	17日 日本相談支援専門員協会東海北陸アロマ研修会
25日 保健師会(松下)Web	16日 男性支援員会議	18日 テンソーフラッグ製作所パン外販(安田・安田)
◆第一老健会 カサチローザ・カサチウルチ・カサチムカ・天田(三)		19日 愛知県(鈴木・木村・佐宗・河井)ハイスクル(あじトピア)
10日 愛知県社会福祉協議会高齢者部会(山本施設長)Web	17日 施設見学＆情報交換会(鈴木・メイ)岩崎学園	20日 明日香・明日香木ームすみれホーム
15日 本施設長・白井(内藤・豊橋)	18日 あかねホーム会議	21日 クリスマス会
24日 愛知県社会福祉協議会合同研修会(末松)	19日 職場研修「感染症対策」	22日 バス散歩(弓場緑地)
25日 グループホーム誕生日会	20日 人材育成のための「ミリカ」(ケーシン)研修(伊藤圭)	23日 バス散歩(弓場緑地)
◆若狭井		24日 バス散歩(弓場緑地)
12月5日 若狭井会役員会	21日 名古屋(12月)T-ROCKス投票会(鈴木・木村・佐宗)やよい園	25日 クリスマス会
8日 映画鑑賞会	22日 自立支援協議会相談支援専門員会研修会	26日 クリスマス会
10日 足もみ健康教室	23日 困窮者への支援者(じかく)木村(佐宗・河井)あじトピア	27日 グループホーム
11日 英会話教室	24日 みんなで考える災害の備え(前澤)豊橋市役所	28日 クリスマス会
12月6日 リハビリ	25日 福祉村訪問歯科	29日 クリスマス会
◆明日香・明日香木ームすみれホーム		30日 クリスマス会
12月6日 明日香・明日香木ームすみれホーム	12月7日 障害者福祉部移動率向上戦略会議	31日 クリスマス会
11日 中野(カミノ)西尾(カミノ)豊橋市役所	13日 高齢者福利	32日 クリスマス会
12月7日 イトーレーメート	14日 高齢者福利	33日 クリスマス会
13日 東(ヒカル)豊川みなみセンター(ヒカル)豊川(ヒカル)小林(ヒカル)	15日 高齢者福利	34日 クリスマス会
14日 青バト	16日 高齢者福利	35日 クリスマス会
15日 トヨタ支給日	17日 高齢者福利	36日 クリスマス会
16日 自治会日	18日 高齢者福利	37日 クリスマス会
17日 高齢者福利	19日 高齢者福利	38日 クリスマス会
18日 高齢者福利	20日 高齢者福利	39日 クリスマス会
19日 高齢者福利	21日 高齢者福利	40日 クリスマス会
20日 高齢者福利	22日 高齢者福利	41日 クリスマス会
21日 高齢者福利	23日 高齢者福利	42日 クリスマス会
22日 高齢者福利	24日 高齢者福利	43日 クリスマス会
23日 高齢者福利	25日 高齢者福利	44日 クリスマス会
24日 高齢者福利	26日 高齢者福利	45日 クリスマス会
25日 高齢者福利	27日 高齢者福利	46日 クリスマス会
◆名施設共通		47日 クリスマス会
12月5日 障害者福祉部移動率向上戦略会議	12月6日 障害者福祉部移動率向上戦略会議	48日 クリスマス会
11日 障害者福利	13日 在宅医療福祉部会(Web)	49日 クリスマス会
12日 高齢者福利	14日 在宅医療福祉部会(Web)	50日 クリスマス会
13日 高齢者福利	15日 障害者福祉部利用者(しやうやく)寄り添う調整会 交流イベント	51日 クリスマス会
14日 高齢者福利	16日 「一統」カナルフルなクリスマスを(ひぐらし)	52日 クリスマス会
15日 高齢者福利	17日 歳末たすけあい街頭募金	53日 クリスマス会
16日 高齢者福利	18日 フリージニア会	54日 クリスマス会
17日 高齢者福利	19日 経営企画会議	55日 クリスマス会
18日 高齢者福利	20日 早期編集会議	56日 クリスマス会
19日 高齢者福利	21日 さわらび大学(第一回)	57日 クリスマス会
20日 高齢者福利	22日 さわらび大学(第一回)	58日 クリスマス会
21日 高齢者福利	23日 さわらびグループ経営企画会議	59日 クリスマス会
22日 高齢者福利	24日 さわらびグループ研修(高砂)名古屋	60日 クリスマス会
23日 高齢者福利	25日 リーダー会議	61日 クリスマス会
24日 高齢者福利	26日 スーパージョブ研修(高砂)名古屋	62日 クリスマス会
25日 高齢者福利	27日 ティバル	63日 クリスマス会
◆さわらび		64日 クリスマス会
25日 グループ会議	65日 クリスマス会	65日 クリスマス会

## さわらび会後援会寄附ご芳名

令和7年12月6日～令和8年1月5日

10,000円

10,000円

10,000円

10,000円

1,000円

たくさんのご寄付ありがとうございました。

計 41,000円

現在までにご寄附いただきました金額は  
902,668,561円

### ●福祉用具紹介のコーナー

#### ディスコにぎって

手白癬による皮膚障害に対して、緑茶カテキンによって菌の増殖を抑えて改善します。

◎製品について

- ・手に握ることにより、握った状態のまま指が固まることを防ぎます
  - ・中綿にゼオライトと緑茶を配合しております。ゼオライトには汗や湿気を吸収する機能があります
  - ・緑茶にはカテキン成分が含まれており、気になるにおいも爽やかになります
  - ・使い捨てなので衛生的です
- ◎ご使用方法
- ・本体の指状の突起部分の根元に、指の付け根を入れてにぎってご使用ください
  - ・においが気になりましたら、新しいものと交換してください  
(あかね荘障害者生活支援センター 木村)



販売価格:6個入り 1,936円(税込み)  
※福祉用具給付などの対象外になります。

問い合わせ先

福祉サービス株式会社 ☎(0532)66-1011

## 2月さわらび大学のご案内

日時 ● 2026年2月25日(水) 13:30～14:30

会場 ● 福祉村病院 大会議室

内容 ● 作業療法士による「寒さに負けない! 座ってできる健康体操」

講師 ● 作業療法士 船藤悠太

## 民生委員定例会への参加 ～さわらび地域包括支援センター～

12月10日の午前に青陵生涯学習センターにて牛川下条地区、午後に石巻生涯学習センターにて石巻地区の民生委員定例会に参加しました。(白井秀)

## 歳末たすけあい共同募金

日時: 12月16日 14:00～15:00

場所: 豊橋駅前・イオン豊橋南店

募金総額

91,919円

(施設内募金分含む)

◎ご協力いただきまして誠にありがとうございました。



## \*お礼コーナー ありがとうございました \*

※豊橋善意銀行を通して

▼株式会社平松食品様※

ハゼ甘露煮寄贈(珠藻荘)

▼イチビキ株式会社第3工場様※

アヒージョソース・だし醤油・天ぷらつゆ寄贈(珠藻荘)

▼三河海苔問屋協同組合様※

海苔寄贈(珠藻荘)

▼藤井和幸様

飲むヨーグルト寄贈(珠藻荘)

▼ナカノフード様

クリスマスケーキ(さわらび荘・白珠・常盤・第二さわらび荘・カサデローザ・カサデヴエルデ・カサブランカ・天伯・グループホームフジ・シャトーローズ八町・あかね荘・珠藻荘)

# 出張ブンネセッションを開催 ～グループホーム フジ・グループホーム カサ デ ヴェルデ～



12月9日14時から有料老人ホーム「憩いの杜」でブンネセッションを開催しました。グループホームフジの白井とグループホームカサ デ ヴェルデの内藤が2級インストラクターとして演奏を行いました。（内藤）

- 福祉村病院  
☎ (0532) 46-7511
- 福祉村老人保健施設 ジュゲム  
☎ (0532) 46-7501
- 特別養護老人ホーム さわらび荘  
☎ (0532) 54-3501  
法人本部 豊橋市浪ノ上町7-2
- グループホーム 白珠  
☎ (0532) 66-0082
- 地域密着型サービス事業所 常盤  
☎ (0532) 62-3370
- 特別養護老人ホーム 第二さわらび荘  
ケアハウス カサ デ ローザ  
☎ (0532) 37-1209
- 特別養護老人ホーム カサ ブランカ  
☎ (0532) 69-1701
- 地域密着型サービス事業所 カサ デ ヴェルデ  
☎ (0532) 23-5552
- 特別養護老人ホーム 天伯  
☎ (0532) 48-1113
- グループホーム フジ  
☎ (0532) 54-5477
- 軽費老人ホーム 若菜荘  
☎ (0532) 48-1138

- 障害者支援施設 珠藻荘  
☎ (0532) 47-1050
- 障害者支援施設 あかね荘  
☎ (0532) 48-2825
- 障害福祉サービス事業所 明日香  
☎ (0532) 46-6579
- 福祉村障害福祉サービス事業所 しきかね  
☎ (0532) 48-1032
- あかね荘 障害者生活支援センター  
☎ (0532) 38-9090
- サービス付き高齢者向け住宅 シャトーローズハ町  
☎ (0532) 52-0005
- 介護付き有料老人ホーム フェリス福祉村  
☎ (0532) 47-2202
- 障害福祉サービス事業所 すみれ  
☎ (0532) 38-5077
- 共同生活援助事業所 すみれホーム  
☎ (0532) 29-8180



医療法人・社会福祉法人  
**さわらび会**  
理事長 山本孝之

## 編集後記

今季最強・最長寒波で被災された皆様に  
お見舞い申し上げます。

大雪の影響で高速道路などの通行止めや  
鉄道の運休や遅延、空の便での欠航が相次  
ぎ新千歳空港では帰宅困難者が多数のため空港ビルの  
夜間開放に踏み切りました。豊橋も寒かったです。先月  
所属するボランティア団体の新年会があり宴席でご一緒  
した会員の方から風邪の予防について私が行っていること  
を聞かれました。人込みと職場ではマスク着用手洗い、  
うがいとチヤイを作つて飲んでいることをお話ししたところ  
その夜「早速作つて飲みました。体が温まりました。」と  
嬉しいお便りが届きました。作り方はとても簡単。50  
0円以下で売つてゐる五香粉を小さじ2杯と400CC程  
の水と一緒に火にかけ大きな泡がボコボコ出る位まで煮  
ます。煮立つたら紅茶ティースプーン2杯を入れ3分煮ま  
す。茶こしで濾し同量の温めた牛乳を入れれば出来上がり。  
はちみつを食べではない人以外ははちみつを入れ  
ると粘膜保護作用でお良しです。